

令和8年度都立清瀬高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	○「書くこと」「読むこと」「話すこと」「聞くこと」の指導の充実	○小テスト、週末課題の計画的な実施 ○模試、考査後の振り返り徹底 ○年間を通した相互授業参観の実施	○ペアワークやグループ活動、相互評価を通じて、学びを深めるよう工夫する。 ○教科会等を利用し、本校に適した指導について考え、また指導の充実を図る。
地歴公民	○地理歴史や公共の観点を通じた、現代社会に対する関心と学力の育成	○現代社会と関連付けた地理歴史の学習の実施 ○歴史的視点による主権者教育の実施 ○新聞や白書の活用	○過去の大学入試から精選した問題の活用 ○学習成果の授業内発表 ○グループワークや小論文を通じた探究的学習
数学	○数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深める。 ○数学的な見方・考え方を活かし事象を考察し、表現・解決する能力を高める。 ○数学における活用の姿や実社会との繋がりを実感させることで、数学の良さを認識し、数学的論拠に基づいて判断・推理する能力を育てる。	○家庭学習(予習・復習)をさせるよう、小テストや課題の提出の機会を与える。 ○習熟度別授業を実施し、生徒個々のレベルにあった授業を行っていく。	○学力・進路希望に応じた長期休業中の講習の充実を図る。 ○オンライン授業への準備や実践を充実させる。
理科	○観察・実験を基盤とした授業を通して、科学的に探究する力を一層伸ばすこと ○「理数探究」や各科目における探究的な学習と、通常授業との系統的な接続を図ること ○思考過程や考察内容を、根拠を明確にして表現する力を育成すること	○観察・実験を効果的に取り入れた授業を実施し、結果の考察や結論の妥当性を重視した指導を行う。 ○各科目毎に理数研究講座を設定し、仮説設定、検証、考察の過程を意識した学習活動を行う。 ○教科会において、大学入学共通テスト等の問題分析を行い、思考力・判断力・表現力を問う設問を意識した授業改善を図る。 ○レポート課題を活用し、思考過程を評価する観点別評価の充実を図る。	○理数研究拠点校として、理数探究支援委員会と連携し、探究活動の指導体制を整備する。 ○大学・研究機関等と連携した講演や実験講座を実施し、高度な科学的知見に触れる機会を設ける。 ○科学コンテストや研究発表会等への参加を促し、探究成果を外部に発信する力を育成する。 ○探究活動で得られた成果や課題を教科会で共有し、理科全体の授業改善や指導力向上につなげる。
保健体育	○運動能力や経験の差による二極化 ○若手意識からくる消極的参加・見学の増加 ○生涯スポーツにつながる主体性・楽しさの実感不足	○個に応じた目標設定と達成度合いを可視化する。 ○プレーヤーだけでなく、審判や記録、応援など多様な関わり方を認める授業を展開する。 ○技能を細分化し、段階的に習得させる。スモールステップによる成功体験を積み重ねる。 ○生涯スポーツの視点を導入する。勝敗や技能ができたできないだけでなく、「楽しむ」「続ける」視点を意識させる。ニュースポーツを取り入れる。	○個別最適な学び、単元の最初に自己分析、自己課題を設定させる。その課題を解決するために必要な技能・動きを考え、ドリル練習をつくる。 ○技能だけでなく、プロセス評価を充実させる。挑戦の度合いや仲間との関わり、振り返りの質を評価する。 ○授業外での運動記録の作成し、自分に合う運動を見つける。卒業後も自分の環境にあった運動を続ける方法を考える。
芸術	○「表現」「鑑賞」の充実とそれらを基にした「発想や構想」力の育成	○基礎的な表現方法や作品鑑賞を行い、芸術に関する深い造詣を養う。 ○培った知識を実際に活用する場を設ける。	○ポスターコンクールや校内展示、校内発表などで多くの人の目につく機会を与える。
外国語	○「聞くこと」「読むこと」「話すこと」(やり取りと発表)「書くこと」4技能5領域のバランス良い指導	○授業や週末課題におけるリスニング演習の実施 ○オンライン学習を取り入れた単語学習や文章読解への取り組み ○発表やパフォーマンステストの実施 ○自由英作文への取り組み	○オーストラリア語学研修旅行の実施 ○海外修学旅行の実施 ○英検対策・講習の実施 ○応用問題小テストの実施
家庭	○主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力の育成	○生活場面を想定した学習活動の実施 ○ペアワークやグループ活動における主体的な学習を実施 ○ICT機器の活用	○ホームプロジェクトの実施 ○教科横断的な学習活動の実施
情報	・論理的思考力、表現力の育成 ・データを有効活用する力の育成。	・共通テストに対応できる統計的な推測の授業の実施。 ・データの分析の必要性を体感させる授業の実施。	・他教科と連携したカリキュラムの実施。 ・データ活用やプログラミングなど、実社会での活用についての学習。